

エシカルとは？

エシカルとは、英語で、直訳すると「倫理的な」という意味ですが、一般的には「人や地球環境、社会、地域に配慮した考え方や行動」の事を指します。

そして、それらの問題を考え、「地域の活性化や雇用なども含む、人や地球環境、社会に配慮した消費やサービス」のことを「エシカル消費」と言います。

買い物を通してよりよい未来を選択する、そんなエシカルな視点を取り入れてみませんか？



サステナブル

自然環境や生態系を壊すことなく、限りある資源を未来の世代まで残し、豊かで平和な暮らしが続けられる社会のことです。

「人権」「ダイバーシティ」「ジェンダー」「働きがい」
「個人消費の低迷」「少子高齢化」「地域社会」
「プラスチックごみ」「地球温暖化」等といった数多くの社会課題に向き合う必要があります。



3R(スリーアール)

3R は Reduce (リデュース)、Reuse (リユース)、Recycle (リサイクル) の3つのRの総称です。

Reduce (リデュース) は、製品をつくる時に使う資源の量を少なくすることや廃棄物の発生を少なくすること。

Reuse (リユース) は、使用済製品やその部品等を繰り返し使用すること。

Recycle (リサイクル) は、廃棄物等を原材料やエネルギー源として有効利用すること。

ごみを限りなく減らし、それによりごみの焼却や埋立処理による負担をできるだけ少なくし、限りある地球の資源を有効的に繰り返し使う社会 (循環型社会) の事です。



プラスチックごみ問題

適切に処理されなかったプラスチックごみが、直接海へ、あるいは河川から海へと流れ出て海洋へ影響を与える海洋プラスチック問題が近年国際社会でクローズアップされています。

マイバッグを持参／マイボトルを持参／過剰な包装はしない／使い捨てフォーク、スプーン等の使用を控える／等々、できることからはじめてみませんか？



フェアトレード

フェアトレードは、アジアやアフリカ、中南米などの女性や小規模農家、都市のスラムの住人など、社会的・経済的に立場の弱い人びとに仕事の機会をつくりだし、公正な対価を支払うことで、彼らが自らの力で暮らしを向上させる支援に繋がります。



オーガニック

オーガニック (Organic) とは、化学肥料や農薬などを極力使用せずに、自然の恵みを大切にした農業や栽培法、水産業に畜産業、加工方法全般を指す言葉です。そこから生まれる食べ物をオーガニック食品、または有機食品と呼びます。



支援・寄付商品

環境保護や障がい者・就労困難者・発展途上国の雇用創出を支援する取り組みを応援する事に繋がる商品です。

